

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	研究科園芸学専攻					
科目名称	果樹園芸学特別演習Ⅰ					授業形態	演習			
科目コード	611300	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	前田 隆昭								ICT活 用	
授業概要	本演習では、果樹園芸学特論Ⅰ・Ⅱで習得したことをもとに、受講生自らが修士論文課題についての目的・研究方法・進捗状況について論理的に発表し、受講生同志がお互いの理解を深めていく【知識・理解の育成】。									
関連する科目	果樹園芸学特論Ⅰ・Ⅱを受講しておくことが望ましい。									
授業の進め方 と方法	毎回、海外の論文を受講生全員で輪読し、一人一人が論文の内容を発表する。その際は、随時、ディスカッション等により学びを深めていく。本授業はディスカッション、プレゼンテーションを取り入れたアクティブラーニング形式で実施する【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】。									
授業計画	第1回 ガイダンス（スケジュール、評価、概要説明） 授業の概要および進め方について説明する。 第2回 論文紹介および発表1 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第3回 論文紹介および発表2 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第4回 論文紹介および発表3 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第5回 論文紹介および発表4 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第6回 論文紹介および発表5 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第7回 論文紹介および発表6 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第8回 論文紹介および発表7 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第9回 論文紹介および発表8 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第10回 論文紹介および発表9 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第11回 論文紹介および発表10 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第12回 論文紹介および発表11 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第13回 論文紹介および発表12 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第14回 論文紹介および発表13 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。 第15回 論文紹介および発表14 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションを行う。									
授業の到達目標	果樹栽培に関する国内外の動向を理解することを目指す【専門分野の知識・理解の育成】									
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・技能と教養- (1) 食・緑」の専門分野における高度な知識・技能									
授業時間外学習【予習】	次回、講義で使用する文献を配布するので、事前に予習すること（約1時間）。									

授業時間外学習【復習】	授業で学んだことをより理解するために、参考文献等を探し、復習すること（約1時間）。
課題に対する フィードバック	毎回、発表についての指導を行う。
評価方法・基準	受講態度（50%）、課題提出（50%）
テキスト	随時、資料を配布する。
参考書	特になし
備考	